

(3面から続く)  
民法で委任状が認められない、代理行為が認められないということなら、弁護士、税理士、行政・司法書士、宅建取引業者等、多くの職種に相当の影響が出ます。ましてや自治会連絡協議会は座間市財政援助団体です。こういう組織なら住民自治が後退をしてくている今、協働まちづくり条例の推進を図る意味からも自治委員長制度を導入するべきだと思いますが、当局の所見を伺います。

**市長** 地方自治の関係について歴史的な経緯のお話をくださいました。戦時中の隣組といったような制度向こう三軒両隣、また、自治委員長制度という具体的なお話がございました。基本的なまちづくりの姿勢の中で、今の言葉で言う市民との協働という言葉になっておりますけれども、吉田議員のそこにお立ち返ることが一つにおいては必要なのではないかなというふうに思うわけでございます。

## 定額給付金で地域活性化支援を

飛田議員(市政クラブ)  
定額給付金について

二〇〇八年末から迷走していた定額給付金は、ことしの三月から各地の地方自治体で配布が始まりました。定額給付金による経済効果については疑問が残る、選挙目当てのばらまき政策などの批判が残る中で実施され、本市でも給付が開始されていますが、受け取る国民一人一人がその意味や問題点を認識しなければならぬと思います。そして未曾有の経済危機をそれぞれがどのように克服していくのか考えていく端緒となればならぬと思います。

多くの市町村でプレミアム付商品券を定額給付金支給に合わせ販売しているケースが見受けられます。本市でも商店会連合会がスタンブラーなど各種キャンペーンを実施しておりますが、市内での消費に向けて行政としても積極的な協力をすることが求められていると思います。今回のこれらのキャンペーンに対し、地域活性化への協力体制として

## 再編で地元へ配慮した事業を!

伊田議員(政和会)  
キャンブ座間について

再編交付金の使用用途は、国庫補助金対象関連の事業に使用できないことや、ソフト事業の場合、基金という形をとって留保すれば、翌年度以降は使えるものの、ハード事業については、それはできないなどさまざまな制限があります。これまでのがん検診関連事業、そして今定例会の補正でも上げられている各小学校の家庭科室改修事業を前提とした取り組みなど、既に承認されているものや、審議中である充当事業などについて

への活用や、スクールゾーンの路面カラー化などの提言をしたところですが、今後そのような市全体を対象とした事業についても検討を進めていただきたいと思います。ここでは再編交付金を使ってのキャンブ座間と隣接する座間、入谷、緑ヶ丘、相武台地区など、「地元」に配慮した事業の検討を強く求めるとともに、事業の執行についても本市はどのような考えを持っているのか伺います。

**企画財政部長** 再編交付金については、あくまでも試算の計画で、総額約十億円を見込んでいます。現在、平成二十二年度以降の再編交付金について、キャンブ座間周辺地域における座間公園の整備など、検討を進めています。

本市の現状は、対応窓口が各部課別で業務ごとに分かれており、各種申請、届け出手続き等で訪れた市民は、幾つもの窓口を移動しなければならず、手続きが完了するまで多くの時間がかかります。平成十七年には、若手職員提言チームが総合窓口の実施を提言した経緯もあります。市民が利用しやすい、そして気持ちよくて、早く終わる総合窓口導入への取り組みについて、市長の見解を伺います。

## 総合窓口の実施を!

また、碧南市の瀬川市長は、「何のために市役所はあるのか考えてきた。市民が税金を出し合って、自分たちができない仕事を組織として

の市役所にしてもらい、市民が生活しやすいようにしていくのが本来の務めのはず。常に市民の満足を考え、高めていく視点を立たなければ市民の付託に応えられず、持続可能な組織になつていかないと。市役所は市内最大のサービス産業である」と話されています。市の表玄関が市役所の窓口であり、行政改革、職員の意識改革、業務改善にはトップリーダーの決断が必要です。総合窓口実施に対する市長の所見を伺います。

## 議会日誌

- 5・19 沖縄市議会議員行政視察来庁
- 22 議会運営委員会
- 26 厚木基地周辺市議会
- 27 全国市議会議長会第八十五回定期総会
- 5・19 第二回定例会本会議
- 29 第二回定例会本会議
- 6・5 第二回定例会本会議
- 8 第二回定例会本会議
- 9 第二回定例会本会議
- 11 総務常任委員会
- 12 市民経済常任委員会
- 15 建設水道常任委員会
- 17 議会運営委員会
- 19 第二回定例会本会議
- 24 高座清掃施設組合第一回臨時会
- 25 基地対策特別委員会
- 30 建設水道常任委員会
- 7・6 市議会議員等による親善訪問：福島県須賀川市(7)
- 9 当選二期議員による行政視察：相模原南消防署新磯分署
- 10 相模原二ツ塚線及び水窪座間線建設促進協議会総会
- 13 厚木基地周辺市議会基地対策協議会行政視察：北海道苫小牧市、恵庭市、千歳基地(14)
- 13 牧嶋とよ子議員視察研修：広島県広島市京都市(14)
- 14 教育福祉常任委員会行政視察：福島県郡山市、福島市、山形県米沢市(16)
- 16 市民経済常任委員会
- 8月28日 本会議(総括質疑)
- 9月3日 本会議(一般質問)
- 4日 本会議(一般質問)
- 7日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議(総括質疑)
- 10日 本会議(市民経済常任委員会)
- 14日 本会議(建設水道常任委員会)
- 16日 本会議(議会運営委員会)
- 17日 本会議(議会運営委員会)
- 18日 本会議(議会運営委員会)
- 24日 本会議(本会議(討論・採決))

## 議会を傍聴しましょう

第三回定例会の開催予定  
8月28日 本会議(総括質疑)  
9月3日 本会議(一般質問)  
4日 本会議(一般質問)  
7日 本会議(一般質問)  
9日 本会議(総括質疑)  
10日 本会議(市民経済常任委員会)  
14日 本会議(建設水道常任委員会)  
16日 本会議(議会運営委員会)  
17日 本会議(議会運営委員会)  
18日 本会議(議会運営委員会)  
24日 本会議(本会議(討論・採決))

議会の活動を知っていただくため、多くの皆様の傍聴をお願いします。市役所七階の議場入口正面で受付をいたします。(各委員会の傍聴は、六階の議会事務局へお申し出ください)  
なお、市役所一階の市民サロンのモニターでもご覧いただけます。どうぞお気軽にご利用ください。

お問い合わせ 議会事務局 ☎252-887X(直通)  
市のホームページでも、市議会情報を提供しています。  
アドレス <http://www.city.zama.kanagawa.jp/>

## 本会議の概要

- 5月29日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議案上程・提案説明・質疑・付託省略・討論・採決、議案上程・提案説明・総括質疑・委員会付託、請願及び陳情上程・委員会付託、報告上程・質疑、追加議案上程(提案説明・質疑・付託・討論省略)・採決
- 6月5日 8日 9日 一般質問
- 6月19日 委員会審査報告・質疑・討論・採決、継続審査案件上程、基地対策特別委員会中間報告、議案上程・提案説明(質疑・付託・討論省略)・採決、報告上程・質疑、陳情上程・閉会中の継続審査、追加議案上程(提案説明・質疑・付託・討論省略)・採決、閉会
- なお、質疑、総括質疑、討論は、次の議員が行いました。
- 21 議会だより編集委員会
- 22 議会運営委員会
- 23 総務常任委員会行政視察：岐阜県多治見市、可児市(24)
- 31 第一回臨時会本会議

専決処分に対する質疑  
(5月29日)  
木村正博(公明党)、池田徳晴(市政クラブ)、中澤邦雄(日本共産党)  
総括質疑(5月29日)  
木村正博(公明党)、佐藤弥斗(政和会)、池田徳晴(市政クラブ)、中澤邦雄(日本共産党)、牧嶋とよ子(神奈川ネット)、三枝浩樹(民主市民連合)

報告に対する質疑(5月29日)  
中澤邦雄(日本共産党)、木村正博(公明党)  
討論(6月19日)  
中澤邦雄(日本共産党)、飛田昭(市政クラブ)、牧嶋とよ子(神奈川ネット)、三枝浩樹(民主市民連合)、伊田雅彦(政和会)、安音昭雄(明政会)

報告に対する質疑(6月19日)  
沖永明久(民主市民連合)

## 請願・陳情の結果

- 採 択  
陳情第14号 肝炎対策のための基本法の制定を求める意見書の採択を求める陳情  
陳情第15号 各文化センターにエレベーターを設置する事についての陳情  
陳情第16号 神奈川県最低賃金改定等についての陳情
- 不 採 択  
請願第1号 地方議会議員年金制度の廃止を含め、検討することを求める請願  
陳情第17号 生活保護世帯の水道基本料金減免制度復活についての陳情  
陳情第18号 国と神奈川県に私学助成の拡充を求める意見書の提出を求める陳情

## 請願・陳情の提出について

第三回(九月)定例会で、審査をするための請願・陳情は八月十九日(水)までに議会事務局に提出していただきますようお願いいたします。